超遠心機の使用についての注意事項

１）　超遠心機およびローターの使用予約は必ず行う。

２）　超遠心機の取り扱いに習熟していない人は、必ず熟練者と一緒に使用する。

３）　試料の出し入れは、必ずチャンバーの外で確実に行う。

４）　バランスを確実にとること。特に、ローターにセットする時は対称であることを再度確認する。

５）　ローターを回転軸にセットする時は、必ず完全にセットされたことを確認する。
また、冷やしたローターを使用する時は水滴を拭き取ってセットする。

６）　スイングローターを使用する時は、必ずバケットがヒンジピンにかかっていることを確認する。
試料の本数にかかわらずバケットは６本すべて使用する。使用後バケットは速やかに返却する。

７）　バーティカルローターのキャップを締める時は、必ず備え付けの工具を利用し、確実に行う。
初めての場合は、一人でせずに熟練者と一緒にする。

８）　スタート後、設定回転数に達するまで監視する。

９）　異常な振動音を感じたら、すぐにストップボタンを押して、係員に連絡する。

１０）　遠心終了後、必ずローターを水洗し、乾燥させて所定の場所に返却する。

１１）　超遠心機本体の上に物を置かないようにする。

１２）　CsCl 溶液など、溶液の比重が 1.2 以上ある時は、使用するローターの最高回転数を１～２割下げる。

１３）　使用後どんな小さな事でも気が付いたことは、必ず係員に連絡する。